



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社robot home 上場取引所 東
 コード番号 1435 URL <https://corp.robothome.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 古木 大咲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員CFO (氏名) 安井 慎二 (TEL) 03-6447-0651
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,401	108.2	60	986.9	51	△69.8	37	△77.7
2025年12月期第1四半期	1,633	△40.8	5	△99.1	171	△71.1	167	△70.4

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 42百万円(△73.9%) 2025年12月期第1四半期 163百万円(△70.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	0.42	—
2025年12月期第1四半期	1.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	15,647	10,910	69.7
2025年12月期	15,925	11,167	70.1

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 10,905百万円 2025年12月期 11,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	1.00	—	1.00	2.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	1.00	—	1.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	45.4	2,400	35.9	2,200	23.1	2,000	0.5	22.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年12月期 1 Q	91,127,000株	2025年12月期	91,127,000株
2026年12月期 1 Q	2,270,000株	2025年12月期	1,242,900株
2026年12月期 1 Q	89,633,356株	2025年12月期 1 Q	89,884,180株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の物価高対策等の経済対策や雇用・所得環境の改善等に支えられて緩やかな回復基調が見込まれています。しかしながら中東情勢の緊迫化等の地政学的リスク・国内外の金融情勢・海外の政策動向により、景気の先行きは不透明な状態が続いております。

このような状況の下、当社グループは、AI・IoT等の先端技術を活用したDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進、及びそれら技術を活用した、土地から選べるアパート経営「robot home」を継続的にアップデート。不動産オーナーに向けた新築・中古物件の供給から、賃貸管理の受託、売却・再投資を経て、プラットフォーム内の流通が更に拡大するという好循環成長サイクルを生み出し、安定的にストック収益を拡大してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高34億1百万円（前年同期比108.2%増）、営業利益60百万円（前年同期比986.9%増）、経常利益51百万円（前年同期比69.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益37百万円（前年同期比77.7%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①AI・IoT事業

AI・IoT事業におきましては、土地から選べるアパート経営「robot home」の継続的な開発・運用、及びサービスを提供。入居者、オーナー、メンテナンス会社、賃貸仲介会社、賃貸管理会社の全てのプレーヤーをプラットフォーム上で繋ぎ、賃貸経営の自動化を目指してまいります。さらに、これまで蓄積された「リアル×テクノロジー」の知見をDX領域へと展開し、不動産業界のみならず、他業界に対する「DX総合支援サービス」を提供しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1億88百万円（前年同期比132.6%増）、営業利益は78百万円（前年同期比587.1%増）となりました。

②robot home事業

robot home事業におきましては、AI・IoT事業で構築した土地から選べるアパート経営「robot home」を活用し、不動産オーナーに向けた新築・中古物件の供給（フロー領域）から、賃貸管理の受託（ストック領域）、売却・再投資（フロー領域）を経て、プラットフォーム内の流通が更に拡大するという好循環成長サイクルの構築に努めてまいりました。ストック領域におきましては、AI・IoTなどのコアテクノロジーを活用した賃貸管理RPAシステム「robot home for PM」の導入により、業務効率化されたPM業務を実施し、安定したストック収益を拡大してまいりました。また、メンテナンス領域への事業領域拡大、及び自社保証のシェア拡大等による持続的な収益基盤の拡大に注力いたしました。フロー領域におきましては、購入サポートのみならず、資産形成サポート、売却サポートの更なる充実により、アプリ内での取引を活性化。プラットフォーム内の流通を促進することで、今後の収益基盤の更なる安定化に向けた取り組みに注力いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は32億23百万円（前年同期比106.8%増）、営業利益は5億39百万円（前年同期比25.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて2億77百万円減少し、156億47百万円となりました。これは主に、売掛金及び契約資産が12億18百万円、販売用不動産が19億62百万円増加した一方で、現金及び預金が38億56百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて21百万円減少し、47億36百万円となりました。これは主に、短期借入金が1億96百万円、一年以内返済長期借入金が2億8百万円増加した一方で、買掛金が4億45百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2億56百万円減少し、109億10百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益37百万円を計上した一方で、剰余金の配当89百万円、自己株式の取得1億99百万円を実施したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年2月12日に発表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,505,020	3,648,291
売掛金及び契約資産	2,140,109	3,358,309
商品及び製品	15,086	14,736
販売用不動産	1,507,976	3,470,859
仕掛販売用不動産	139,346	156,137
貯蔵品	4,934	5,714
その他	327,632	515,208
貸倒引当金	△120,245	△123,198
流動資産合計	11,519,860	11,046,059
固定資産		
有形固定資産	2,267,434	2,321,019
無形固定資産		
のれん	155,220	151,986
顧客関連資産	59,123	57,779
その他	143,792	139,009
無形固定資産合計	358,135	348,776
投資その他の資産		
投資有価証券	1,027,903	1,101,007
繰延税金資産	539,277	539,481
その他	212,643	291,306
投資その他の資産合計	1,779,823	1,931,795
固定資産合計	4,405,393	4,601,591
資産合計	15,925,254	15,647,650

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,228,900	783,738
短期借入金	341,600	538,200
1年内返済予定の長期借入金	455,652	664,264
未払法人税等	101,805	14,972
預り金	1,374,981	1,430,998
賞与引当金	—	70,685
その他	583,685	537,134
流動負債合計	4,086,624	4,039,993
固定負債		
長期借入金	525,309	551,500
資産除去債務	108,921	109,118
繰延税金負債	17,902	17,444
その他	19,461	18,916
固定負債合計	671,594	696,979
負債合計	4,758,219	4,736,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	7,460,469	7,460,469
利益剰余金	3,938,065	3,876,298
自己株式	△300,001	△499,994
株主資本合計	11,108,533	10,846,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,287	43,174
為替換算調整勘定	4,763	15,160
その他の包括利益累計額合計	55,050	58,334
非支配株主持分	3,450	5,568
純資産合計	11,167,035	10,910,677
負債純資産合計	15,925,254	15,647,650

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,633,871	3,401,309
売上原価	726,828	2,243,421
売上総利益	907,042	1,157,888
販売費及び一般管理費	901,518	1,097,840
営業利益	5,524	60,048
営業外収益		
受取利息	2,426	5,451
受取配当金	653	1,001
投資事業組合運用益	184,754	2,182
その他	499	191
営業外収益合計	188,333	8,826
営業外費用		
支払利息	9,386	10,253
支払保証料	518	322
支払手数料	11,307	5,212
その他	825	1,131
営業外費用合計	22,037	16,920
経常利益	171,820	51,953
特別利益		
固定資産売却益	—	122
特別利益合計	—	122
特別損失		
投資有価証券評価損	2,492	—
特別損失合計	2,492	—
税金等調整前四半期純利益	169,328	52,076
法人税等	2,714	12,614
四半期純利益	166,614	39,462
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△570	2,117
親会社株主に帰属する四半期純利益	167,184	37,344

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	166,614	39,462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△199	△7,112
為替換算調整勘定	△2,655	10,396
その他の包括利益合計	△2,855	3,283
四半期包括利益	163,758	42,746
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	164,329	40,628
非支配株主に係る四半期包括利益	△570	2,117

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	AI・IoT 事業	robot home 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	75,534	1,558,336	1,633,871	—	1,633,871	—	1,633,871
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	5,594	—	5,594	—	5,594	△5,594	—
計	81,129	1,558,336	1,639,466	—	1,639,466	△5,594	1,633,871
セグメント利益 又は損失(△)	11,367	431,039	442,407	△71	442,336	△436,812	5,524

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	AI・IoT 事業	robot home 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	178,139	3,223,169	3,401,309	—	3,401,309	—	3,401,309
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	10,581	—	10,581	—	10,581	△10,581	—
計	188,720	3,223,169	3,411,890	—	3,411,890	△10,581	3,401,309
セグメント利益 又は損失(△)	78,105	539,111	617,216	△270	616,946	△556,898	60,048

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	38,778千円	39,239千円
のれんの償却額	3,233千円	3,233千円